

デジタル同報低廉化検討アドホックグループの運営方針について

業務用陸上無線システム作業班における審議に関して、必要とする情報を収集し、技術的条件についての調査を促進させるため、以下のとおり、アドホックグループを設置する。

1 アドホックグループにおける調査事項

整備の低廉化が期待できる新たな通信方式のデジタル同報系防災行政無線について、以下の事項に関し、既存のもの状況を踏まえて調査する。

- (1) 新たな通信方式のデジタル同報系防災行政無線の基本仕様
- (2) 新たな通信方式のデジタル同報系防災行政無線の無線設備の技術的条件
- (3) 60MHz帯同報系防災行政無線の各方式間の周波数共用条件
- (4) その他デジタル同報系防災行政無線の整備の低廉化に資する技術的条件等

2 アドホックグループのリーダー及び構成員

別紙のとおり

3 アドホックグループの運営

- (1) リーダーは、アドホックグループの調査及び議事を掌握する。
- (2) アドホックグループにサブリーダーを置くことができ、リーダーが指名する者がこれに当たる。
- (3) サブリーダーは、リーダー不在のとき、その職務を代行する。
- (4) アドホックグループの会議は、リーダーが招集する。
- (5) リーダーは、会議を招集する時、構成員にあらかじめ日時、場所及び議題を通知する。
- (6) リーダーは、必要があるときは、会議に必要と認める者の出席を求め、意見を述べさせ、又は説明させることができる。
- (7) その他、アドホックグループの運営については、リーダーが定めるところによる。

4 会議の公開

会議は、次の場合を除き、公開する。

- (1) 会議を公開することにより当事者又は第三者の権利、利益や公共の利益を害する恐れがある場合
- (2) その他、リーダーが非公開とすることを必要と認めた場合

5 アドホックグループの事務局

事務局は、総合通信基盤局電波部基幹通信課重要無線室が行う。

デジタル同報低廉化検討アドホックグループ 構成員

(敬称略)

氏名	現職
荒川 智史	JVCケンウッド(株) ビジネス・ソリューション事業部 国内営業部 無線システム営業部 シニアマネジャー
石垣 悟	日本無線(株) ソリューション営業部 営業統括グループ 担当部長
加藤 数衛 (リーダー)	(株)日立国際電気 映像・通信事業部 技師長
豊島 肇	沖電気工業(株) 社会システム事業本部 交通・防災システム事業部 システム第二部 担当部長
成澤 昭彦	パナソニックシステムネットワークス(株) インフラシステム事業部 ワイヤレスグループ グループマネージャー
前川 忠	(株)富士通ゼネラル 情報通信システム営業統括部 営業推進部 部長
柳内 洋一	日本電気(株) 消防・防災ソリューション事業部 シニアエキスパート
山崎高日子	三菱電機(株) 通信システムエンジニアリングセンター 技術担当部長